

会議記録			
会議の名称	決算特別委員会 環境厚生分科会	会議場所 全員協議会室	担当職員 小野
日時	令和2年8月19日(水曜日)	開議 午前 11時45分	閉議 午後 0時16分
出席委員	◎並河 ○大塚 長澤 富谷 平本 三宅 小松 西口 齊藤議長		
事務局	山内事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 2名	報道関係者 1名	議員1名(奥野副議長)

会議の概要

1 開会

2 事務事業評価対象事業の選定

＜並河委員長＞

事務事業評価対象事業の選定及び日程について、事務局から説明を。

[事務局主任説明]

＜並河委員長＞

前回各委員に事務事業評価の対象事業の抽出をお願いした。今回は各委員が事前に抽出された内容を取りまとめた資料を配付しているので、その資料に基づき各委員から抽出した理由、論点とされたい点等を報告願う。

＜長澤委員＞

環境市民部 P 8、桜塚工場運転管理経費と P 10、最終処分場維持管理経費には、令和2年度に実施する埋め立てごみ中間処理事業を行う前の状況と課題について聞きたい。健康福祉部 P 25、法内扶助費は生活保護そのものの経費であるが、昨年度の決算審査の内容を振り返り、認定や打ち切りも含め、この制度が適切に運用されているのか確認したい。介護保険事業特別会計 P 2、介護サービス等諸費に関わる事業所とはどのようなものがあるか、どういう形で支払いされているのか確認したい。施設サービスについては、希望者がいても入所待ちになったり、施設や部屋はあるが人材が揃わぬニーズに応えられないといった実態について確認したい。

＜富谷委員＞

ひきこもりは社会的に問題になっている。健康福祉部 P 9、社会的孤立防止対策事業経費は、亀岡市社会福祉協議会に委託している事業だと考えるが、事業の全容を確認したいので今回抽出した。いろいろな所でひきこもりの相談窓口が設置されているが、他機関との連携や、ひきこもりの方へのサービスとしての事業展開ができているか聞きたい。もう一点、健康福祉部 P 24、公立保育所運営経費のうち、自然保育園について、事業を始めて1年しか経っていないが、アドバルーン的な事業であるため、評価、検証を行いたい。今後の利活用についての考え方も聞いてみたいので抽出した。

＜三宅委員＞

環境市民部 P 2、環境保全対策経費について、環境に関する様々な経費が挙がって

いるが、個々の事業について不明なものがあるため精査したい。環境市民部P7、火葬場等経費について、新火葬場の建設にあたり、費用のあり方について審議したい。環境市民部P9、ごみ減量・資源化等推進事業経費については、ゼロエミッションの話があるが、経費の使い方について評価をしたい。介護保険事業特別会計P6、包括的支援事業経費について、昨年度中部地域包括支援センターが赤字になって事業を辞め、その後東部で引き継いでいるが、1カ所だけ赤字になった実態について詳しく理由を知り評価したい。

＜西口委員＞

環境市民部P9、ごみ減量・資源化等推進事業経費は、これから先のことも含めて1番大事な問題であると思う。今後の見通しも含め、話を聞いておく必要があると考える。

＜大塚副委員長＞

介護保険事業特別会計P8、介護予防・日常生活支援総合事業経費のうち、地域で介護予防活動をしながら、今後、ますます増えてくる介護の対象になるような方々を未然に防ぐことができるよう、「C型事業、元気アップ講座等報償金」「高齢者介護予防拠点活動支援事業」「高齢者地域介護予防活動事業補助金」の3つを取り上げた。今後の事業のあり方、必要性について審議したい。

＜並河委員長＞

健康福祉部P10、高齢者生活支援経費について、高齢者が一人暮らしでも安心して暮していける費用があるのではないかと思い挙げた。以上で、それぞれの委員から、15項目ほど説明していただいたが、そのうち3点程度に絞っていきたい。

＜小松委員＞

事前に提案していなかったが、今提案したい。健康福祉部P27、病院事業会計操出金について、過去から環境厚生常任委員会で報告を受けたかわからない。病院として、この操出金で足りているのか、繰出金算出の根拠がわからないので、推移や基準について詳しいことを確認したい。

＜平本委員＞

環境保全対策経費、ポイ捨て条例を作ったので、事業推進に向けても再度確認したい。ゼロエミッション計画もある中で、ごみ減量・資源化等推進事業経費は2人からも提案があったため、もう少し具体的に確認したい。

＜大塚副委員長＞

介護予防・日常生活支援総合事業経費のうち、高齢者介護予防拠点活動支援事業について確認したい。

＜並河委員長＞

「環境保全対策経費」「ごみ減量・資源化等推進事業経費」「高齢者介護予防拠点活動支援事業」の3点について取り上げることとしてよいか。

＜了＞

＜並河委員長＞

現地視察の有無について、どうか。

＜三宅委員＞

現行の埋め立てごみの中間処理について確認したい。

＜了＞

3 その他

＜並河委員長＞

　　次回の日程について、事務局から説明を。

＜事務局主任＞

　　事前の論点整理には、実際に使用する調書でもって行うのが望ましい。当日の資料（評価調書）を早めに提出してもらうよう執行機関と調整しており、その調書の提出を待って論点整理を行ってはどうか。日程案としては、9月14日（月）の議案審査後としてはどうか。次回開催日程を決定願いたい。

＜並河委員長＞

　　次回の開催日は9月14日（月）議案審査後としてよいか。

＜了＞

散会～12：16